

## 宇宙開発の現状報告

(平成 18 年 5 月 30 日～平成 18 年 6 月 6 日)

平成 18 年 6 月 7 日  
宇宙開発委員会事務局

### 宇宙開発に関する国内の動向

6 月 4 日 (日) ～11 日 (日)

- ・ 第 25 回宇宙技術および科学の国際シンポジウム (ISTS) 金沢大会開催

6 月 4 日 (日) に「第 25 回宇宙技術および科学の国際シンポジウム (ISTS) 金沢大会」が開幕された。国内外の宇宙工学、宇宙科学、宇宙医学、宇宙法などの専門家が集まり研究成果を発表する学術セッション、国際宇宙機器展示セッション、また、将来につなげる教育的観点から地元実行委員会と ISTS 事務局が協力して行なう科学の理解・啓発を目的とした各種事業が 11 日 (日) まで行われる。

6 月 5 日 (月)

- ・ JAXA 宇宙環境計測装置の CNES/Jason-2 衛星への搭載に係る CNES との了解覚書の締結について

【独立行政法人宇宙航空研究開発機構】

6 月 5 日 (月) に JAXA は、フランス国立宇宙センター (CNES) と、JAXA 宇宙環境計測装置を CNES の Jason-2 衛星へ搭載する協力について定めた了解覚書締結し、第 25 回宇宙技術および科学の国際シンポジウム (ISTS) 大会開催中

### 宇宙開発に関する海外の動向

6 月 1 日 (木)

- ・ トルコ、アジア太平洋宇宙協力機構 (APSCO) の設立に関する協定に署名 【トルコ、中他】

6 月 1 日 (現地時間)、トルコは、北京において、アジア太平洋宇宙協力機構 (APSCO) の設立に関する協定に署名した。これにより、署名国は、昨年 10 月に署名した中国、イラン、タイ、パキスタン、ペルー、モンゴル、バングラデシュ、インドネシアに加え、トルコで 9 ヶ国となった。

なお、APSCO は、5 ヶ国以上の批准により正式に設立となるが、報道によると、モンゴルが批准したとのこと。